

国立大学法人兵庫教育大学

学 報

第408号 平成27年 9 月



大学院同窓会総会・研究大会を開催（関連記事5ページ）



欧州語学・文化研修（ロンドン・ドイツ）を実施
（関連記事6ページ）



北播磨 5 市 1 町との連携講座を開催（関連記事7ページ）

目 次

<p>◇学 事2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度大学院学校教育研究科入学者選抜試験（8月選抜）受験者状況 ・寄附金 <p>◇人 事3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人事異動 <p>◇諸 報4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育行政トップリーダーセミナー（第1回）を開催 ・小野市との連携による地域連携推進事業「理科&科学の地域でのサイエンス祭」を開催 ・大学院同窓会総会・研究大会の開催 ・大学院修了生の教育実践研究活動等に係る表彰 	<ul style="list-style-type: none"> ・花火大会観覧のため神戸ハーバーランドキャンパス講義室を開放 ・子育て支援ルーム「GENKi」に附属小学校アフタースクールの児童が訪問 ・欧州語学・文化研修（イギリス・ドイツ）を実施 ・第35回教育実践学フォーラムを開催 ・加東市との連携講座「子育て支援講座（第2回）親子で科学遊び」を開催 ・北播磨 5 市 1 町との連携講座を開催 <p>◇主要日誌8</p>
--	--

— 学 事 —

○平成28年度大学院学校教育研究科入学者選抜試験（8月選抜）受験者状況

平成28年度大学院学校教育研究科（修士課程・専門職学位課程）入学者選抜試験（8月選抜）を8月22日（土）に実施した。

受験者数等は次のとおりである。

課程	専攻	コース		募集人員	志願者数	受験者数		
			クラス					
修士課程	人間発達教育専攻	教育コミュニケーションコース		昼間クラス	7人	11人(6)	11人(6)	
				夜間クラス	若干人	3人(1)	3人(1)	
		幼年教育コース		昼間クラス	7人	2人(0)	2人(0)	
				夜間クラス	若干人	2人(1)	2人(1)	
		学校心理・発達健康教育コース		昼間クラス	10人	6人(3)	6人(3)	
				夜間クラス	若干人	2人(2)	2人(2)	
		臨床心理学コース		昼間クラス	20人	80人(8)	77人(8)	
				夜間クラス	(募集しない)			
		特別支援教育専攻	障害科学コース			15人	15人(3)	14人(3)
			特別支援教育コーディネーターコース			8人	6人(5)	6人(5)
	教育内容・方法開発専攻	認識形成系教育コース	社会系教育分野		昼間クラス	12人	10人(0)	10人(0)
					夜間クラス	若干人		
			自然系教育分野 (数学, 理科)		昼間クラス	12人	14人(2)	13人(2)
					夜間クラス	若干人		
		文化表現系教育コース	言語系教育分野 (国語, 英語)		昼間クラス	14人	7人(5)	7人(5)
					夜間クラス	若干人	3人(2)	3人(2)
			芸術系教育分野 (音楽, 美術)		昼間クラス	10人	5人(4)	5人(4)
					夜間クラス	若干人		
	行動開発系教育コース スポーツ健康系教育分野(保健体育) 応用生活系教育分野 (技術・家庭, 工業, 情報)		昼間クラス	14人	10人(1)	10人(1)		
			夜間クラス	若干人	2人(0)	2人(0)		
小計				129人	178人(43)	173人(43)		
専門職学位課程	教育実践高度化専攻	学校経営コース		昼間クラス	10人	8人(8)	8人(8)	
				夜間クラス	若干人	2人(2)	2人(2)	
		授業実践開発コース		昼間クラス	20人	14人(7)	14人(7)	
				夜間クラス	若干人			
		生徒指導実践開発コース		昼間クラス	10人	7人(5)	6人(5)	
				夜間クラス	若干人			
		小学校教員養成特別コース		20人	16人	16人		
		小計				60人	47人(22)	46人(22)
合計				189人	225人(65)	219人(65)		

(注) 1. 志願者数及び受験者数は、第1志望者によるものを示す。

2. () 内の数は、3年以上の教職経験を有する現職教員(同意書なしを含む。)を内数で示す。

○寄附金

寄附申込者	研究担当者	寄附の目的	金額(円)
教育内容・方法開発専攻 教授 菅井三実	教育内容・方法開発専攻 教授 菅井三実	菅井三実教授の研究助成のため (公益社団法人博報児童教育振興会)	763,000
兵庫教育大学附属中学校 育友会 会長 小川晶弘		兵庫教育大学附属中学校の教育研究 の振興・充実のため	2,500,000

— 人 事 —

○人事異動

1. 役職者

(1) センター長等

平成27年9月1日付

職名等	氏名	備考
保健管理センター所長	野田 哲朗	任期：平成29年3月31日まで

2. 大学教員等

(1) 採用

平成27年9月1日付

職名等	氏名	備考
教授(臨床心理学コース)	野田 哲朗	
特別支援教育モデル研究開発室研究補佐員	下中村 武	

(2) 退職

平成27年8月31日付

元職	氏名	備考
教授(行動開発系教育コース)	西口 直希	
教育政策トップリーダー養成カリキュラム 研究開発室連携推進研究員	松田 康朗	

3. 事務職員

(1) 採用

平成27年9月1日付

職名等	氏名	備考
学生支援課学生支援チーム特定一般職員	前林 和美	
研究支援課研究支援チーム事務補佐員	高瀬 陽子	

(2) 任期満了

平成27年8月31日付

元職	氏名	備考
学生支援課学生支援チーム特定一般職員	田中 信雄	

(3) 退職

平成27年8月31日付

元職	氏名	備考
研究支援課研究支援チーム事務補佐員	石原 順子	

— 諸 報 —

○教育行政トップリーダーセミナー（第1回）を開催

7月13日（月）から8月21日（金）の間、全国6会場にて、教育行政トップリーダーセミナー（第1回）を開催し、全会場で90人の受講者があった。

本セミナーは、地方分権化の進む教育行政において重要な役割を担うトップリーダーのマネジメント・リーダーシップを支援すること、及び情報交換の場を提供することを目的として、全国各地の教育長等幹部職員や学校管理職等の教育行政トップリーダーを対象に実施するものである。

各会場において2日間の日程でセミナーを行い、1日目は、文部科学省幹部職員を講師に招き特別講義が行われたあと、教育政策トップリーダー養成カリキュラム研究開発室の教員が「情報収集」をテーマとする講義・演習を行った。2日目は、同研究開発室の教員により「分析」や「構想」をテーマとした講義・演習を実施した。

セミナーの受講者は、国から示された新しい方針や施策について盛んに質疑を行い、演習では、全国の教育長、学校管理職、大学教員等の様々な機関からの参加者とグループになり、協力してアイデアを披露するなど、受講者参加型の活気あるセミナーとなった。各会場の開催場所と開催日程は次のとおり。

会場	開催場所	開催日程
北海道	札幌（ホテル ライフオーブ札幌）	7月30日（木） ～31日（金）
東北	仙台（ホテル白萩）	7月13日（月） ～14日（火）
関東	埼玉（ホテル ブリランテ武蔵野）	8月17日（月） ～18日（火）
東海・北陸	名古屋（ホテル ルブラ王山）	7月21日（火） ～22日（水）
中国・四国	岡山（ピュアリティまきび）	7月27日（月） ～28日（火）
九州・沖縄	福岡（福岡リーセントホテル）	8月20日（木） ～21日（金）



○小野市との連携による地域連携推進事業「理科&科学の地域でのサイエンス祭」を開催

7月30日（木）から8月2日（日）の4日間、小野市うるおい交流館エクラにおいて、小野市と本学の地域連携推進事業「理科&科学の地域でのサイエンス祭」を開催し、約1,000人の参加者があった。

本事業は、学校の理科の授業では触れることのないような実験機器を使い、子どもたちが自主的に科学実験を楽しみ、感動体験を持つ環境を創ることで、理科好きの子どもたちを増やし、科学への興味・関心を育むことを目的に、平成22年度から毎年開催している。今回は、小野高等学校、小野工業高等学校、小野市教育委員会による展示に加え、「実験・体験・観察・ものづくり」の4コーナーを設け、附属小・中学校を始め、小野高等学校生物部が顕微鏡クイズのコーナーを、小野市教育委員会が偏光板を使った万華鏡作りのコーナーをそれぞれ出展した。会場には多くの子どもたちが訪れ、本学学生や教員とともに、目を輝かせて科学の不思議を体験し、夢中になってものづくりに取り組む姿が見受けられた。



○大学院同窓会総会・研究大会を開催

8月1日(土)、2日(日)の2日間、仙台市内の「ホテル白萩」において、第35回兵庫教育大学大学院同窓会総会・研究大会in宮城(大会スローガン「今般の大震災の復興に、兵庫教育大学大学院で培った力を役立てよう」)を開催した。

1日目は、同窓会総会及び研究大会を開催し、研究大会では、18都府県から大学院同窓会員等約80人と、宮城県教育委員会の来賓の出席があり、加治佐哲也学長が「最近の教育改革について」と題した講演を行い、その後、宮城県、岩手県の同窓生による実践研究発表及び、NPO法人「森は海の恋人」理事長畠山重篤氏による「海をうらまず〜大震災を越えて〜」の記念講演が行われた。

2日目は研究大会の一環として、震災遺構候補施設仙台市立荒浜小学校とその周辺、日本三景松島瑞巖寺等の巡検を行った。



○大学院修了生の教育実践研究活動等に係る表彰

8月1日(土)に開催した大学院同窓会研究大会において、第6回目となる表彰式を実施した。

本表彰は、大学院修了生個人又は修了生を構成員とする団体で、教育実践研究活動等において本学又は大学院同窓会の名誉を高め、その発展に寄与したと認められる者に「兵庫教育大学嬉野賞」、「兵庫教育大学奨励賞」、「兵庫教育大学特別賞」を授与するものである。今年度の受賞は次のとおりである。

【兵庫教育大学嬉野賞】

坂口 豊 大阪府 1期 言語系コース
花井正樹 愛知県 4期 生徒指導コース
平松清志 岡山県 5期 生徒指導コース

【兵庫教育大学奨励賞】

酒井達哉 兵庫県 30期 言語系コース
真鍋 博 愛媛県 2期 教育基礎コース

【兵庫教育大学特別賞】

(該当者なし)



○花火大会観覧のため神戸ハーバーランドキャンパス講義室を開放

8月8日(土)、神戸ハーバーランドキャンパスにおいて、みなとこうべ海上花火大会観覧のため神戸ハーバーランドキャンパス講義室を開放した。

当日、神戸港から、真夏の夜空を彩る約1万発の花火が打ち上げられた。花火観覧のため、平成25年より夜間クラスの大学院学生とその家族等を対象に開館時間を3時間延長している。21時まで5つの講義室を開放し、今年も100人近くの参加者が、約1時間、花火を鑑賞した。

参加者からは夜空に色とりどりの花火が打ち上げられるたびに、大きな歓声と拍手がわき起こり、涼しい講義室で花火大会を満喫することができ、参加者には大変好評であった。



○子育て支援ルーム「GENKi」に附属小学校アフタースクールの児童が訪問

8月20日（木）、やまくにプラザ1階の、子育て支援ルーム「GENKi」に、附属小学校アフタースクールの児童が訪問した。この訪問は「子育て支援ルームが、どのような所か見てみたい」という、児童らの希望から企画したものである。

当日、訪問した児童は、22家族51人の親子の前で、歌やダンス、絵本の読み聞かせや、「GENKi」の子どもたちと一緒にリズムにのせて身体を動かした。また、0～3歳の子どもたちとおもちゃで遊んだり、保護者から赤ちゃんの抱き方を教えてもらうなど、貴重な体験をした。参加した母親からは「小学生が、自信を持って自分の意見を発言する姿に感動しました」という感想が聞かれ、有意義な時間を過ごすことができた。



○欧州語学・文化研修（イギリス・ドイツ）を実施

8月21日（金）～30日（日）の10日間、イギリス・ロンドン及びドイツ・ハイデルベルグにおいて、欧州語学・文化研修を実施し、大学院学生4人、学部学生1人が参加した。

この研修はロンドン・欧州において語学研修、異文化理解、国際理解教育を実施することを通して、教育者としての指導力向上を図ることを目的としている。また、欧州の教育・文化・歴史等に触れることにより、日本と欧州の文化の相違に対する理解を深め、国際化時代に相応しい文化的要素を培い、国際的な見分を広めることに寄与している。

研修前半は主にロンドン大学の協力校であるセント・メアリー大学キャンパスにて語学研修を受講し、英会話力やコミュニケーション力の向上に努めた。また、協定大学であるロンドン大学を訪問し、現地で博士号を取得した日本人教員と「教員養成や

イギリスの教育制度」について意見交換を行った。さらに中高一貫校であるCRANFORD Community Collegeを訪問し、ロンドンの教育現場の実情を学んだ。

研修後半のドイツでは協定大学であるハイデルベルグ教育大学を表敬訪問し、また、ハイデルベルグやフランクフルトにおいて文化研修を行った。

参加者からは「教育をこれまでとは異なる視点で考えることができ、よい研修であった」、「英会話では知っている単語を使って、コミュニケーションをとることができた」といった感想が聞かれ、非常に有意義な研修であった。



○第35回教育実践学フォーラムを開催

8月29日（土）、大阪大学中之島センターにおいて、第35回教育実践学フォーラムを開催した。

本フォーラムは、連合学校教育学研究科における情報発信や地域貢献を目的に毎年テーマを定めて開催しており、今年度は「高度情報化社会の子どもたち」をメインテーマとしている。

今回は、ゲストスピーカーとして兵庫県立大学環境人間学部竹内和雄准教授を招き「スマホ時代のリスクとスキル」をテーマに講演が行われた。

講演では、LINEやインターネット上のトラブルや事件、インターネットに関する大規模調査の結果などが紹介された。また、今後のスマートフォンに関する問題については、所持率が劇的に増大している「ケータイネイティブ」世代の小学生において、より一層懸念されることが警告された。この問題の根本には心の問題も潜んでおり、児童・生徒間での解決が困難であるため、周囲の大人の声掛けや、相談ができる関係づくりが重要であると述べられた。

また、規則や管理などの他律的対策から、児童・生徒間の自律的対策へとシフトしていく必要性についても言及された。その事例として、高校生が中学生に対してスマートフォン問題についてのプレゼン

テーションを行ったり、スマートフォンに代わる遊びを体験させる活動などが紹介された。

講演中、調査結果や事例について参加者同士で意見交換し発表する場面もあり、来場者は問題に対する理解をより一層深めることができた。



○加東市との連携講座「子育て支援講座（第2回）親子で科学遊び」を開催

8月30日（日）、やしろこどものいえにおいて、加東市との連携講座「子育て支援講座」を開催し、30組の親子の参加があった。

本講座は、今年度全3回実施し、第2回目となる今回は、認識形成系教育コースの山口忠承准教授が「親子で科学遊び」と題し、「空気」をテーマに科学遊びを行った。親子でうちわやバルーンアート用の風船を使った剣やロケットを作り、子どもたちが好きな絵を描いた風船をヘリウムガスで膨らませるなど、家庭ではできないような工作を中心に進められた。会場は、親子のふれあいを楽しむ歓声と子どもたちの笑顔で溢れ、盛況のうちに終了した。



○北播磨5市1町との連携講座を開催

北播磨5市1町と本学の連携協力協定に基づき、三木市、小野市、加西市、加東市、多可町の各市町との連携講座を次のとおり開催した。本講座は、一般市民をはじめ、夏休み期間中の小学生や現職の幼稚園、小・中学校の教員等を対象に、多彩な内容を取り入れて開催し、参加者からは大変好評であった。

連携先	講座名	担当教員	開催日時	対象者
三木市	つまずきから学ぶ発達と子ども理解	小林小夜子教授	8月1日（土） 13:30～15:00	一般市民
小野市	小学生のためのロボット教室	森山潤教授	8月1日（土） 9:00～12:00	小学生
加西市	「ねむり姫」を音声・活字・映像で比べてみよう	須田康之教授	8月8日（土） 13:30～15:00	一般市民
加東市	光と色の科学	山口忠承准教授	8月24日（月） 13:00～15:00	小学生
多可町	特別支援教育から考える通常学級の授業づくり・学級経営	宇野宏幸教授	8月20日（木） 13:00～14:30	幼稚園、小・中学校教員



－ 8 月 主 要 日 誌 －

月 日	事 項
8月1日(土)	大学院同窓会総会, 研究大会(～2日) 小野市との連携による地域連携推進事業「理科&科学の地域でのサイエンス祭」(～2日) 研修講座「やってみよう! 楽しい理科の実験・実技—小学校の先生自身が楽しむ理科—」 研修講座「わかる授業づくりのポイントを学ぼう—生涯楽しく学び続ける教師であるために—」 三木市との連携講座「つまずきから学ぶ 発達と子ども理解」 小野市との連携講座「小学生のためのロボット教室」 免許状更新講習(8月実施分(～3日, 5日～10日, 18日～20日, 24日～25日, 27日～30日))
3日(月)	研修講座「コミュニケーション力を育む体育授業づくり」
4日(火)	研修講座「デンプンの消化—実験の工夫と理解の深化をめざして—」 研修講座「子どもと学級をみる目を広げる」(6日)
5日(水)	大学院学校教育研究科教務委員会(第4回) 学校教育学部教務委員会(第4回) 研修講座「中堅層教員のための学校組織マネジメント事始め(小学校・中学校)」
6日(木)	研修講座「理科野外活動が得意な先生になろう—生き物の名前調べ—」 研修講座「中堅層教員のための学校組織マネジメント事始め(高等学校・特別支援学校)」
7日(金)	研修講座「ポイント伝授 夢中を引き出す陶芸活動」 研修講座「外国語活動の授業づくり—コミュニケーションへの積極的態度を育てよう—」
8日(土)	加西市との連携講座「『ねむり姫』を音声・活字・映像で比べてみよう」
10日(月)	研修講座「顕微鏡による岩石の観察」

12日(水)	夏季一斉休業(～14日)
17日(月)	研修講座「図工+音楽=? 総合的な表現活動を楽しもう!」 研修講座「運動部活動における『指導』を考える—体罰から対話へ—」 教育行政トップリーダーセミナー(関東会場)(～18日)
18日(火)	研修講座「教員のための分子生物学入門—教員のためのバイオインフォマティクス—」 研修講座「『言葉の力』をつける国語科授業づくりセミナー—思考力・判断力・表現力を育むために—」
19日(水)	研修講座「インプロ(即興演劇)でこころと身体を解きほぐそう—共感的・応答的・創造的コミュニケーションの愉しみ—」 研修講座「初任段階の教師のためのコミュニケーション論—子どもの声を受け止めるということ—」
20日(木)	研修講座「技術科におけるICT活用の授業デザイン2015—電気回路シミュレーションの活用—」 研修講座「“自分のことば”で授業を語り—聴き合う教員研修—対話による授業リフレクションの体験—」(～21日) 研修講座「教師としての成長・発達について考える—教職生活の中でマンネリズムやバーンアウトに陥らないために—」 多可町との連携講座「特別支援教育から考える通常学級の授業づくり・学級経営」 教育行政トップリーダーセミナー(九州・沖縄会場)(～21日)
21日(金)	研修講座「校務におけるICT活用のための基礎—ワープロ, 表計算, プレゼンテーション等各ソフトウェアにおける基礎とポイント—」 研修講座「学習指導の多様な展開を構想する道徳の時間の授業づくり」 欧州語学・文化研修(イギリス・ドイツ)(～30日)
22日(土)	大学院学校教育研究科入学者選抜試験(8月選抜)
24日(月)	加東市との連携講座「光と色の科学」

25日(火)	研修講座「技術リテラシーの育成を図る技術科の教材研究2015ークリップモーターのパソコン制御ー」
27日(木)	研修講座「強みを生かして学校を変えよう」
29日(土)	第35回教育実践学フォーラム 附属学校園「クリーン附属デー」
30日(日)	加東市との連携講座「子育て支援講座(第2回)」

編集発行 **兵庫教育大学総務部総務課**

〒673-1494 兵庫県加東市下久米942-1

電話 (0795) 44-2431

<http://www.hyogo-u.ac.jp/>